

届けよう、我らの思い、  
子どもたちのために

# 平成26年度 教育予算要望

平成25年7月16日



(1) 単位PTAがより一層の充実し、活動を展開していくための支援策を図られたい。

(2) 学校教育内容のより一層の充実を図られたい。

(3) 学校教育の諸問題解決のための措置を図られたい。

(1) さらなる学力向上のため、チームディーチャンプや個別指導の一層の推進をお願いしたい。

(2) 部活動顧問教員の指導手当の増額及び同教員の指導日数増の仕組み

(3) 特別支援学級に在籍する生徒の高等学校進学に対する積極的な支援をお願いしたい。

(4) 多様化する障がいに対応するため、施設面の拡充をお願いしたい。

(5) 特別支援学級のさらなる増員と、補助指導者の増員と、補助指導者制度の拡充発展をお願いしたい。

(6) 中学校における部活動活性化のため、より一層の施策展開をお願いしたい。

(7) 部活動顧問教員の指導手当の増額及び同教員の指導日数増の仕組み

(1) 蒼生徒へのよりきめ細かな指導を実現するために、国や県に対し、教職員定数の増員にむけた働きかけの強化をお願いしたい。

(2) 全学年35人学級の早期実現を推進していただきたい。また年度始めの学級査定数の弾力的な運用をお願いしたい。

(3) 学校教育の諸問題解決のための措置を図られたい。

(1) さらなる学力向上のため、チームディーチャンプや個別指導の一層の推進をお願いしたい。

(2) 部活動活性化のための予算面、施設面の拡充をお願いしたい。

(3) 部活動顧問教員の指導手当の増額及び同教員の指導日数増の仕組み

(4) 多様化する障がいに対応するため、施設面の拡充をお願いしたい。

(5) 特別支援学級に在籍する生徒の高等

学校進学に対する積極的な支援をお願いしたい。

(6) 居住校区における障がいのある人の理解と啓発を深める教育及び交流を積極的に推進されたい。

(7) 特別支援学校高等部や高等学校園への進学希望者の完全



福岡市花「ふよう」

発行所  
福岡市中央区天神1丁目10-1  
市庁舎北別館  
福岡市PTA協議会  
発行人  
会長 日高政治委員会  
広報  
福岡市PTA協議会  
ホームページ  
<http://www.fukuokacitypta.jp>  
福岡市PTA 検索

受け入れをお願いしたい。

(6) 居住校区における障がいのある人の理解と啓発を深める教育及び交流を積極的に推進されたい。

(7) 特別支援学校高等部や高等学校園への進学希望者の完全

づくりをお願いしたい。

重複度の設置をお願いしたい。

(8) 特別支援学校高等部に関する、生徒

の重度・重複化の実態に応じた教職

員定数の改善と全既設高等部に重

度・重複学級の設置をお願いしたい。

(9) そのために、福岡市独自で可能な

教職員の増員に取り組んでいただ

きたい。とりわけ、学習支援、指導

方法工夫改善、専科教員の増員を

早急にお願いしたい。

(10) 全児童・生徒を対象とした学力調

査を実施していただくとともに、

調査科目の拡大をお願いしたい。

(11) 休職者が出了場合の代替教員のよ

り速やかな配置と、勤務時間の増

加をお願いしたい。

(12) 全教室に冷暖房の設置を早急にし

ていただきたい。

(13) 安全かつ快適な学校作りを推進す

るために、老朽化や破損など、名学

校施設が抱える課題に早急に対応

していただきたい。

(14) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(15) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(16) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(17) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(18) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(19) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(20) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(21) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(22) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(23) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(24) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(25) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(26) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(27) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(28) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(29) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(30) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(31) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(32) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(33) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(34) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(35) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(36) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(37) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(38) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(39) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(40) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(41) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(42) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(43) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(44) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(45) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(46) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(47) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(48) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(49) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(50) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(51) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(52) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(53) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(54) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(55) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(56) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(57) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(58) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(59) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(60) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(61) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(62) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(63) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(64) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(65) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(66) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(67) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

(68) 児童・生徒用パソコン設備の拡充を

推進していただきたい。

福岡市PTA協議会・福岡市教育委員会共催「早寝早起き・朝ごはん啓発講演会」  
講師 西日本新聞社 地域づくり調査室 部次長 安武信吾氏  
平成25年7月9日 福岡市少年科学文化会館

# 食べないと生きられない

あなたは子どもに何を遺せますか？

食

『はなちゃんのみそ汁』の著者、安武信吾氏の奥様 千恵さんは25歳で乳ガンを患い、娘のはなちゃんが5歳の時、33歳で帰らぬ人となりました。そんな壮絶なご体験から、食生活や、早寝・早起きの大切さを切々と語つてくださいました。

だれかのために  
働く



1. 人生7割でよし(無理をしない)  
2. 人に感謝する  
3. 自分の体を信じる  
4. 笑顔を忘れずに

ストレスをためない4箇条



6. 代謝を活発にする(便をためず体温を上げる)  
7. ストレスをためず、規則正しい生活をする

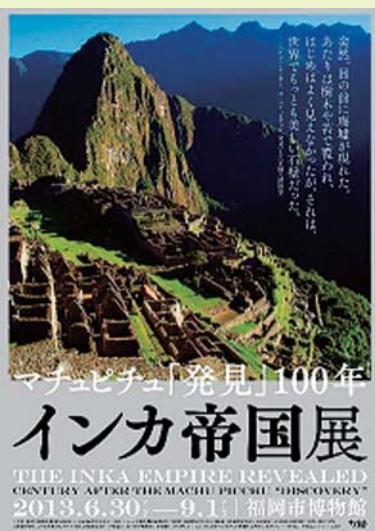
1. 玄米など固いものを食べて病気にならないための7箇条
2. 自然からとれた食事をする
3. 食事は夜8時までに済ます
4. できれば、10時までに寝る
5. 息まず睡眠をよくとる



安武 信吾氏

現代の大人たちは、子どもが学校の成績を伸ばすことを評価します。子どもたちには、自宅で労働をするチャンスがなかなか与えられません。だれかのために働き、感謝されるという経験が少ない子どもたちは、自分の存在価値を見出しきれず、自己肯定感が低く、困難を乗り越える力が不足していることがあります。娘の千恵さんは料理が好きで、小学校高学年になつた今では、父親のぼくが喜ぶ笑顔を見るのがうれしくて、毎朝、食事を作ってくれます。台所に立つ姿は生きる姿そのもの。家族の食卓には、子どもが大人になる前に必要な自己肯定感を高める力があります。

はなちゃんは母親の千恵さんから5歳の時にみそ汁の作り方を教わり、母親亡き後も毎朝台所に立ち、かつお節でだしを取り、みそ汁を作っているそうです。そのためには早寝早起きを心がけ、自宅にはテレビがなく、塾にも行つていないこと。そのかわり、親子の会話や読書の時間を大切にしていました。



マチュピチュ「発見」100年  
インカ帝国展

THE INKA EMPIRE REVEALED  
CENTURY AFTER THE MACHU PICCHU 「DISCOVERY」  
2013.6.30(土)~9.1(日) 福岡市博物館



## 特別展「マチュピチュ「発見」100年」に 親子1,500組ご招待

会場 福岡市博物館



福岡市内の小・中・特別支援学校からおよそ14,000組の応募があり、厳正なる抽選の上、1,500組の親子を招待しました。インカ帝国とはどのような文明だったのか。その全貌を紹介する大規模な展覧会は、日本では開催されたことがありませんでした。15世紀前半から16世紀前半にかけて繁栄した南米最大にしてアンデス文明最後の国家、インカ帝国。車輪も文字も鉄器も持つ歴史学など各分野の最新研究からインカ帝国の全貌に迫るものです。5体のミイラを含む総数約160点に及ぶインカの考古資料の多くは、日本初公開でした。

夏休み中のため、親子連れが目立ち、平日でも駐車場に行列ができるほどの盛況ぶりでした。鑑賞された親子は「あらためて、インカ帝国の文明の高さに驚きました。保存状態が良好で眼球まで残っている少女のミイラをはじめ、数々の貴重な展示に感動しました。3D映像で空中都市を巡り、マチュピチュを体感できました」と話されていました。

これをきっかけに、親子の対話が増えたのではないかでしょうか。

毎年、福岡市PTA協議会ではPTA指導者国内研修を行つており、本年度は給食発祥の地、道徳教育の工場スパートがいる山形市を訪ね、研修しました。

山形市は、2年前に新しい給食センターを建設し、最新の設備、規模で運営しています。福岡市は給食センター老朽化のため新しい施設建設が進んでいることもあり、大変勉強になりました。

「ミスター道徳教育」の名を持つ佐藤幸司先



生、桃崎剛寿先生、両氏開催のセミナーに参加しました。佐藤先生著書「とつておきの道徳」は20万部を越えて読まれています。道徳教育にかける両先生が「道徳教育の授業開発」を楽しみ、「豊かな子ども達を育てる」という熱いメッセージが伝わってきました。

第69回 指定都市PTA情報交換会 横浜大会  
「ルネッサンス・開港都市YOKOHAMAからおどなも育どう、こどもと共に」  
平成25年9月19・20日

この大会は毎年全国から13の指定都市PTA協議会の役員・教育委員会関係者が集い行われています。第69回を迎える今年度は「開港都市横浜」で開催されました。

「おとなも育とい、こどもと共に」をテーマに、指定都市PTAのさまざまな課題について、活動ルネッサンス（再生）を図るうとい趣旨のもと、熱心な情報交換が行われました。

各協議会の活動の仕方には、指定都市ならではの共通するものがあれば、色々な違いがみられるものもあり、各都市の具体的な取り組みを聞いて勉強になる点も多く、大変有意義な情報交換会でした。



給食センターの様子



第2分科会（研修・研究活動）のようす

- ①組織運営 ②研修・研究活動  
③生涯学習の3分野に分かれ、活発な意見交換や議論が展開されました。

### 分科会（19日）

○演題「幸せの因子分析」  
○講師 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科  
委員長・教授 前野隆司氏  
○全体会 基調講演（20日）  
○演題「幸せの因子分析」  
○講師 前野氏は、幸福学の第一人者」と言われており、近年欧米でも盛んに行われている、幸せに影響する要因の研究をされています。前野氏が行った「幸せの因子分析」の結果、どうすれば幸せになれるのか…を表すには、①自己実現と成長 ②つながりと感謝 ③樂觀性 ④人と比べないことの「4つの因子」があるとおっしゃっていました。この「4つの因子」についての具体的な説明と、「これらが教育やPTA活動にどうかかわっているのか、時おり前野氏の奥様がPTA活動をされていました時の家庭の様子なども笑いを交えながら語られました。和やかな雰囲気の中、参加者も講演の内容に共感し聞き入っていました。

「幸せの4つの因子について話していただきました！」



「いじめ防止」につながる活動のひとつになればという思いで、いじめ防止委員会（福岡市PTA協議会特別委員会）が企画している講演会です。応募していただいた学校の中から、中学校5校、小学校5校を抽選し、実施しました。

## 見つけよう、認めよう 子どもの居場所♪♪



### いじめ防止出前講座



ようじました。

教育の目的は親、教

師、子どもが一緒に願い

は幸せになつてほしう、

それは困難を乗り越え

る力を身につけること

です。親が先回りして

困難を避けたり、しょ

いこむのは悲劇を生み

ます。学校とは、子ども達に自信をつけさせ

る場であるべきではと訴えます。教え子

の関真由子さんの感動的な歌声と、「子ど

もの心に手が届くエクササイズ」の実践も

あり、2時間があつといつ間でした。人類が

誕生して以来存在するDNAはとても優秀

なもの、人類の可能性は無限大と子ども達

は無限の可能性を持つた存在なのだと締め

くくられました。



箱崎中学校にて

福岡市立大原小学校にて



大原小学校にて

いじめで子どもたちが壊れてしまう前に  
大人（保護者）にできることとは？

先生が自身が関わった事件、裁判を含めて、実際にあつた本当のいじめのケースをもとに、現代のいじめの状況、大人の責任、希望正しい学校運営、PTAのあり方について法律の専門家の立場から講演していただきました。今の子どもを取り巻く環境は、大人が考えていたよりずっと深刻です。他

いう思いから、親に相談できない。親だからこそ言えないところがあるそうです。私達保護者ができる家庭での「ミニユニークーション」が出来なくなっています。いじめられる側の子どもは親に心配をかけたくない、恥ずかしいと

いう思いから、親に相談できない。親だからこそ言えないところがあるそうです。

研修会では、携帯電話などを持たせないではなくフィルタリングやルールを決め常に見守ることが大切だと気付かされました。子どもと一緒にネットを学びトラブルが起きていなければ变化を見逃さないように見守りたいです。

広報紙コンクールでの審査内  
容が掲載されていて、今後の活動に役立つと思いました。

こここの紹介金街頭募金  
のふように望むこと、  
その他の点などを紹介してほしい。講演会などに参加していない人でも関心を持てる記事、紙面作りになつていて、色々な人がとても良かったです。

今回は写真が多く誰がど  
んな活動をしているのかが分かりやすくていいと思いました。

お詫びと訂正  
お詫びとして訂正させていただきます。  
平成25年7月9日発行の「ふゆう  
114号で誤りがありました。  
3面西区小学校連合会のスローガン  
誤 正 感恩感謝PTA笑顔あふれる  
西区の和

平成25年度  
心輝く  
まちづくり  
事業

## いじめゼロプロジェクト 2013

平成25年8月23日 福岡市立福岡女子高等学校

のテーマにそつて協議されました。会場からも「相手への理解・個性としての認識・大人も一緒に協議する」など活発な意見がたくさんありました。

福岡市いじめゼロ宣言は、市内小中学校から出された721件の候補から

いじめにつながる言動をしませんさせません ゆるしません

一人ひとりのSOS気付いてみんなで助けてます

メールでは自分の言葉に責任を持ち人の心を大切にします

一人ひとりのちがいを認め合い互いに尊重します

の4つの代表宣言を選びました。

そして企画委員の児童・生徒らの寸劇で「いじめゼロ宣言」の思いを会場の参加者へ伝えました。高島市長からは「いじめている人・いじめられている人の両方に手を差し伸べるという意見が印象的だった。大人の世界もいじめがなくなるよう私達大人が頑張って福岡の町から行動を起こし、いじめのない福岡をつくつていきた」とメッセージがありました。

「福岡市すべての学校からいじめがなくなるように」と子ども達の強い決意を会場からひっぱりに伝えたサニシットでした。



- 関心を持った記事は  
福岡市PTA協議会役員研修会では、携帯電話などを持たせないではなくフィルタリングやルールを決め常に見守ることが大切だと気付かされました。子どもと一緒にネットを学びトラブルが起きていなければ变化を見逃さないように見守りたいです。
- 広報紙コンクールでの審査内容が掲載されていて、今後の活動に役立つと思いました。
- いじめ防止標語コンテスト  
●福岡市PTA協議会役員研修会では、携帯電話などを持たせないではなくフィルタリングやルールを決め常に見守ることが大切だと気付かされました。子どもと一緒にネットを学びトラブルが起きていなければ变化を見逃さないように見守りたいです。
- 今年は写真が多く誰がど

んな活動をしているのかが分かりやすくていいと思いました。

このふように望むこと、  
その他の点などを紹介してほしい。講演会などに参加していない人でも関心を持てる記事、紙面作りになつていて、色々な人がとても良かったです。

お詫びと訂正  
お詫びとして訂正させていただきます。  
平成25年7月9日発行の「ふゆう  
114号で誤りがありました。  
3面西区小学校連合会のスローガン  
誤 正 感恩感謝PTA笑顔あふれる  
西区の和

西区 石丸小 土井正満  
西区 西陵中 岡山佳代  
早良区 金武中 香月典恵  
城南区 堀尾中 菱谷千絵  
中央区 赤坂小 安川みつよ(副)  
中央区 春吉中 中島恵子  
博多区 月隈小 堀内まひ子  
博多区 三筑中 河野秀美  
東区 松島小 綿貫康代  
東区 香椎第1中 中山真美子  
特支学 今津 井口由美  
平尾小学校 原口勝  
玄界中学校 横山順一  
役員 花畠中 篠田輝  
役員 春住小 吉川優子

### 委員紹介

